この町、大好き！～全校で地域清掃奉仕活動～

全校児童と教職員が、地域の育成会・クリーンあけぼの・東っ子を守る会・防犯協会・東小運協・東小父母の会の皆様と協力して、文理台公園と都道の清掃を行いました。

10月5日の朝、全校児童340人と保護者や地域住民160人、合わせて約500名が校庭に集まり、出発式。その後、地域の皆様と交流しながら清掃活動を行いました。子どもたちは活動を通じて地域の安全や良い環境を保つために地域の方々が大きな働きをしていることに気づき、感謝の心を持つことができました。

当日は活動の様子について新聞社や放送局などの取材もあり、子供たちは少し照れながらインタビューに答えていました。

〈児童の感想から…〉

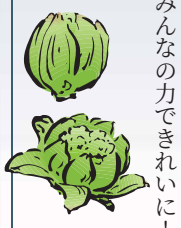
「今日、公園で落ち葉ひろいをしました。何回か文理台公園に行ったことがあるけれど、落ち葉ひろいをしたことはありませんでした。落ち葉をひろってそろそろ帰る時に、おじさんが『がんばったね。本当にがんばったね』と言ってくれたので、うれしかったです」

「おじさんとおばあさんが『がんばってね』って言ってくれて、うれしかったです。がんばってって言われて、そうじをする気になりました。また、がんばります」

「みんなの役に立てて良かったです。もっともっとこの町をきれいにしたいです」

東小学校

公園をみんなの力できれいに！



カルタとり集会

毎年、児童会の代表委員会がカルタとり集会を計画しています。保谷小学校オリジナルの大判カルタを使います。カルタは、130周年の記念に各学級で分担して作成したものです。完成に2年間かかりました。集会当日は、低学年、中学年、高学年に分かれて楽しみます。1月の恒例行事です。

保谷小学校

保谷小大判カルタでカルタとり

焼いも大会

学校隣接の銀行グラウンドをお借りしての焼きいも大会です。1・2年生が、生活科の学習で育てたサツマイモをグラウンドの方々が集めてくださった落ち葉で焼きいもにします。自分たちが育て収穫したおいもを食べるところに、格別の味わいがあるようです。保護者や地域の方々もたくさんお手伝いに来てくださり、自分たちの活動は、まさに周りのたくさんの方々に支えられてのものだと言うことを実感する機会でもありました。

また、グラウンドでは、おいもが焼ける間、1・2年生が一緒にゲームをして楽しみます。普段、同じ校舎の中にいても、一緒に活動することが少ない異学年の友だちとの交流の場ともなりました。

保谷第二小学校

落ち葉で焼いたおいしいお芋の出来上がり

老人ホームへの暑中見舞いと年賀状

ボランティア活動に力を入れている生徒会では希望者を募って、近隣のいくつかの老人ホームへ暑中見舞いと年賀状を送っています。生徒たちの手によって書き上げられた手紙には自由に描かれたイラストや文章が心を込めて書かれています。この書き上げられた手紙は、生徒会役員が直接老人ホームへ届けます。各老人ホームからは毎回お礼に作品や色紙がいつも届けられ、柳沢中学校生徒とお年寄りの交流が続けられています。

柳沢中学校

心をこめたお便りを届けます

東京都小学校音楽教育研究大会での研究演奏

5年全児童117人が、感動の研究演奏をしました。

「おはなしの世界を歌声で」をテーマに「スキンブルシャンクス」（ミュージカル　キャッツより）と、「満月の夜の猫の歌」（工藤直子作詞、横山潤子作曲）の2曲の合唱です。

音楽専科教員と学年の担任達が相談して、ネコの顔をデザインしたTシャツを揃え、心を一つにして頑張って練習しました。「満月の夜の猫の歌」は、この日のために、作曲家が編曲し、曲想表現も指導してくださり、この日がお披露目となりました。

平成19年12月7日（金）、練馬文化センターでの、東京都小学校音楽教育研究大会「西武Aゾーン大会」です。練馬区、清瀬市、東久留米市、西東京市が音楽教育の一端を発表しました。

本校は、合唱団がなく、日頃の音楽授業を充実させ、東京都小学校音楽教育研究会と、西東京市立小学校教育研究会音楽部の先生方の献身的なご協力があって実現できたものです。

上向台小学校

5年生全児童による研究演奏

創立四十周年

教育目標を「創造」「貢献」「挑戦」のキーワードで示し、生徒の取り組みは着実に成果を上げています。また、「青嵐魂」を合言葉に上級生から下級生に良き伝統が確実に受け継がれています。今年は、創立四十周年を迎え、新校舎での生活がスタートしました。

青嵐中学校

新校舎での生活がスタート

6年生の市民まつり参加

けやき小の6年生は、2学期の総合的な学習で、「地域に生きる」というテーマで学習をしました。

まず、地域で活躍しているいろいろな職業の方にお話を伺い、大変さや楽しさを学びました。そのあとロータリークラブのご協力を得て11月には市民祭りに参加し、「手作りのお店」を出店し、ビーズや小物やミサンガ、プラ板等を売りました。仕入れと売値の関係、買いたくなる商品とは何か、お客さんとのかかわりなど、机上では得られないような体験をしました。このような学習から地域の一員として地域とのかかわりや結びつきの大切さを実感しました。

けやき小学校

手作りのお店を出店

クリーン作戦2007～JRC活動を通して～

「気づき、考え、実行する」これはJRCが考える、子どもの望ましい態度目標であり、学校教育が生徒に求める「生きる力」そのものです。本校は、西東京市で唯一のJRC加盟校です。JRCとは、青少年赤十字といい、生徒の主体的な活動で、「健康安全活動・奉仕活動・国際理解親善活動」が行われています。

さて、11月29日（木）には、掲載の写真のように「クリーン作戦2007」として、自宅周辺から学校までの通学路を中心に地域清掃活動をしました。当日は、保護者の皆様にもご協力をいただき、地域の方にも呼びかけて日頃お世話になっている通学路のごみを拾いました。また、12月の初旬には学校周辺の道路の落ち葉掃きも行いました。

今年は、事前にJRCの奉仕団の方から黄色のチーフの贈呈を受け、1年生がそれを身に付け安全に活動しました。目立つ色でしたので、生徒は車や自転車から身を守ると同時に、活動の様子が地域の方からはっきり見られたようで声もかけていただきました。

今後は、地域とのふれあいのみならず、異なった文化伝統や習慣を超えて世界の仲間と仲良く生きる国際理解活動や親善活動、自他の命と健康への関心を育てる健康安全活動にも取組み、ひばり中の生徒に生きる力を育てていきます。そのために、体験活動を一層充実させていきます。

ひばりが丘中学校

「生きる力」を育てる

R100 古紙配合率100%再生紙 白色度70% 大豆油インクを使用しています